

令和6年度第3回学校運営協議会議事録

校名	府立山田高等学校
(准)校長名	前田 貴司

開催日時	令和7年2月10日(月)15:30～
開催場所	大阪府立山田高等学校1階 校長室
出席者(委員)	友谷会長、川上委員、川畑委員、西川委員
出席者(学校)	前田校長、坂口教頭、金子首席、永野首席、松田指導教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度 学校経営計画及び学校評価 令和6年度学校教育自己診断集計結果 令和7年度 学校経営計画案 進路ニュース(進路指導部) 過去8年の遅刻数統計(生徒指導部)
備考	

議題等(次第順)

1. 会長挨拶、校長挨拶
2. 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について
3. 令和6年度学校教育自己診断について
4. 令和7年度 学校経営計画案について(校長より・別紙)
5. 諸連絡

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1. 会長挨拶、校長挨拶
2. 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について →承認
校長より概略説明
【学校教育自己診断結果分析】
回収率は上昇。リーダーシップの数値下降については校長への宿題と捉えている。
3. 本年度の取組内容及び自己評価
授業アンケートの結果:集計方法の変更による評価指標の変更について委員の皆様の承認を得た。
イングリシカフェがうまくいかなかった。(質問)原因は?(回答)時期、場所=校長室の問題が考えられる
教職員の時間外在校等時間は達成の見込み。アラミングメール・ストレスチェックなどについて補足説明。
1-5グローバル人材の育成
イングリシキャンプ企画したが、参加者が最低遂行人数を下回り実施断念。
3. 令和6年度学校教育自己診断について
教頭より概略説明
生徒の結果「17学校生活についての先生の指導は納得できる」の否定的回答が低学年でやや多めだが、学年が上がるにつれて肯定的回答が増えている。
学校の授業への満足度について 生徒と保護者の回答結果が若干乖離している
PTA活動の肯定的回答が増加(広報等の結果が考えられ、今後も継続予定)
(質問)教職員「27初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている」の否定的回答は教育委員会の課題ではないか。
(回答)首席中心に行っているOJTが周知されていない可能性が考えられる。
今年度より新任教員に対し月1回のMTを開催。
教職経験2・3年目の教員へのサポートもOJTで可能な限り実施している。
4. 令和7年度 学校経営計画案について →承認
校長より概略説明
1 教育力の向上
BTの再構築、「総合的な探究の時間」の刷新、同窓会等と連携したキャリア教育の実施、グローバル人材の育成として姉妹校との交流を継続
2 豊かでたくましい人間性のはぐくみ
警察・地元自治体・PTAなどと連携した交通安全指導
(委員より提案)4月の春の交通安全週間に連動すればよいのではないか。
部活動は加入率だけでなく満足度も把握して部活動の充実につなげたい。
R9までの3年間で、超過勤務月間80時間以上の年間延べ人数を25人以下にしたい。
5. 諸連絡
保護者からの意見書の提出はなし。
<委員の方からのご意見等>
・地域での自転車マナーへの批判は落ち着いている。
・遅刻については生徒の主体性もかわるので保護者にも実態を伝えて協力を求めたほうが良いのではないか。
・PTAの活動について、可能ならPTA広報誌を電子データ化してメルマガで保護者に見てもらえるようにすればよい。
・遅刻数は月ごとの速報値をメルマガ等で保護者に周知することで、遅刻数減少に関して一定保護者からの支援を得ることができるのではと考えられる。
・交通安全指導に関して警察と連携したいのであれば、春秋の交通安全週間にタイアップを依頼すれば良い。

次回の会議日程

日時	令和 月 日()00:00～
会場	